



加賀田の歴史探訪

烏帽子形八幡神社

烏帽子形八幡神社は、室町時代に建立され、本殿は重要文化財に指定されています。

神社が建つ烏帽子形山には、かつて楠木七城のひとつと伝えられている烏帽子形城があり、城の鎮護として社を創祀したのが烏帽子形八幡神社の始まりとされています。

付近には、土塁や空壕が今に残されています。



令和8年

5月31日(日)

午前9時半～午後2時頃
(新加賀田公民館集合)

場 所 烏帽子形八幡神社
烏帽子形城跡 他 (見学)
参加費 無料
定 員 20名 (先着順) 弁当持参
対 象 市内在住・在勤・在学の方

申込受付

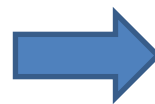
5月3日(日)午前9時～

新加賀田公民館にて先着順に受付
(窓口・電話・fax・Web)

集合・解散について

当日は、午前9時半に新加賀田公民館集合で、徒歩で烏帽子形八幡神社・城跡方面へ向かいます。お弁当は公園内で一緒に取り、午後2時頃現地で解散となります。

お申し込みは
こちらから
どうぞ!



●人・自然・歴史・文化輝く ふれあいと創造のまち 河内長野●

加賀田公民館

電話 **62-2116**
河内長野市加賀田578-2

